

令和2年3月9日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学工学部長  
和田知久  
(公印省略)

### 教員の公募について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学、貴学部および貴機関関係の諸方面へのご周知について、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

- 1.公募人員 准教授1名
- 2.所属 工学部・工学科・エネルギー環境工学コース エネルギー環境工学講座
- 3.専門分野 熱帯島嶼圏に関連した流体工学
- 4.担当科目 学部：流体工学，応用流体工学，環境流体工学，エネルギー流体機械，エネルギー環境工学実験Ⅰ・Ⅱ，エンジニアリングデザイン演習，工学基礎演習  
大学院：流体工学特論
- 5.応募資格 次の各号に該当する者
  - (1) 工学関連の博士の学位を有する者
  - (2) 熱帯島嶼圏に関連した流体工学、実験を主とした気液二相流・可視化分野の教育・研究指導の経験が豊富な者
  - (3) 博士前期課程の教育・研究指導が可能で、島嶼地域に寄与する教育研究等の経験を有する者
  - (4) 査読付き学術論文数が10編以上（最近5年間で3編以上）あること
- 6.採用時期 令和2年8月1日以降のできるだけ早い時期
- 7.待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務）  
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）  
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）  
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日  
福利厚生：文部科学省共済組合に加入
- 8.提出書類 (1) 履歴書(写真貼付)  
(2) 業績一覧

- (3) 最近の主要論文別刷り 10 編以上 (コピー可)
- (4) 教育・研究についての抱負(1000 字以内)
- (5) 照会可能な方 2 名程度の連絡先

9.応募締切日 令和 2 年 5 月 11 日 (月) 午後 5 時必着

\*応募書類発送後に、発送済みであることを下記、問合せ先まで電子メールで通知すること。

10.書類送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地

国立大学法人琉球大学 総務部人事課任用係

Tel : 098-895-8023

\*封筒に「工学部工学科エネルギー環境工学コース教員応募書類在中」と朱書き、書留で郵送すること。

\*提出書類は原則として返却しませんので、ご了承下さい。

11.問合せ先 琉球大学工学部工学科エネルギー環境工学コース

担当：宮崎 達二郎

Tel : 098-895-8609, Fax: 098-895-8636

Email : t-miya@tec.u-ryukyu.ac.jp

- 12.備考
- (1) 選考通過者に対し、面接を行います。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。
  - (2) 琉球大学の教員の定年年齢は満 65 歳です。
  - (3) 琉球大学は、女性研究者支援をはじめ男女共同参画推進のための施策に積極的に取り組んでいます (詳細は下記 URL を参照下さい)。なお、本公募では選考過程で能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。  
【琉球大学ジェンダー協働推進室】<http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/>
  - (4) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。

以上